

(別紙4(2))

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム こ・こ(Co・Co)

作成日: 平成 21 年 11 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	入居者、ご家族同士の交流が少ない。 (面会が少ない)	ご家族同士がフランクに話し合える場を提供する。(家族会設置の第一歩として)	・ホームの行事を早めにご案内し、入居者・ご家族を交えた楽しい時間の設定をする。 (クリスマス会・忘年会・お花見・ドライブ・ピクニック等)	6ヶ月
2	38	高齢化(平均年齢90歳)が進んでいる 中での活性化。	個々の能力に応じた範囲での活動の計画及び支援を行なう。	・ベランダでの外気浴 ・ホールでの歩行訓練 ・1F玄関花壇までの歩行訓練 ・近隣の散歩 ・買い物同伴・ドライブ・ピクニック等、気候や体調に応じて個別ケアを実施する。	6ヶ月
3	33	高齢化(平均年齢90歳)が進んでいる 中で、職員間の重度化・終末期ケアに対する意識付け。	職員一人ひとりが入居者様の「その時」 に落ち着いて、穏かに対応できる。	・スタッフ会議で話し合い夫々の認識を深める。 ・入居者様の体調の変化、異常の早期発見が出来る観察力を養う。 ・ご家族とのコミュニケーションを図り、日常的にご本人の変化を職員全員が話せる。	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。